

文系と理系 二(千字)

学問には、文系と理系という分け方がある。国語や社会、英語などを文系、算数や理科などを理系とよぶ。日本では多くの高校で二年生ごろにコースが分かれ、大学入試の科目もそれに合わせて決まる。外国には、高校でこのようにはつきり分けない国も多い。

文系が扱うのは、人と、人が作ったものだ。言葉、文学、歴史、法律、経済など、人の考えや行いに関わるものを調べる。歴史学は昔の人が何をしたかを調べ、文学は人が言葉で何を表したかを調べる。次に、調べ方は、読んで解釈することが中心だ。昔の手紙や本、記録を読み、「この作者はなぜこう書いたのか」を、資料をもとに考える。同じ文章でも、読む人や時代によって解釈が分かれることがあり、どれが正しいかを一つに決められないこともある。さらに、日本の高校の文系コースでは、国語、社会、英語の授業が多くなり、大学では文学部や法学部などに進む人が多い。

国語の授業で、物語の主人公が最後に泣いた理由を考える。「くやしかったから」と読む子もいれば、「ほっとしたから」と読む子もいる。先生は、文章のどの部分からそう考えたのかをたずね、それぞれの根拠を聞く。答えは一つに決まらず、根拠のたしかさで読みの深さが決まる。

これに対して、理系が扱うのは、自然と数だ。物の動き、生き物の体、星の動き、数や形のきまりなど、人がいてもいなくても成り立つものを調べる。物理学は物がどう動くかを調べ、生物学は生き物がどう生きているかを調べる。調べ方はどうか。実験や観察、計算で確かめることが中心だ。考えたことが正しいかどうかを、実際にやってみて確かめる。同じ条件で実験すれば、だれがやっても同じ結果になることが求められる。日本の高校の理系コースでは、数学と理科の授業が多くなり、大学では理学部や工学部、医学部などに進む人が多い。

たとえば、理科の授業で、ふりがが一往復する時間は何で決まるかを調べる場面がある。おもりの重さを変えても、ふれはばを変えても、時間は変わらない。ひもの長さを変えようと、時間が変わる。どの班がやっても同じ結果になり、班ごとに答えがちがえば、それは実験のやり方にまちがいがあったと考える。

つまり、何を扱い、どう調べるかの組み合わせが、この分け方の根もとにあるのである。

課題一

この文章を百九十字以内で要約しよう。

[illegible]

課題二 比べている観点を三つ書こう。

①

②

③

文系と理系 三（千字・硬い語彙）

学問には、文系と理系という区分が存在する。国語や社会、英語などを文系、算数や理科などを理系と呼ぶ。日本では多くの高校で二年生ごろに課程が分かれ、大学入試の科目もそれに応じて定まる。外国には、高校でこのように明確に区分しない国も多い。

文系が対象とするのは、人間と、人間が作り出したものである。言語、文学、歴史、法律、経済など、人間の思考や行為に関わるものを研究する。歴史学は過去の人間が何をしたかを研究し、文学は人間が言語によって何を表現したかを研究する。方法はどうか。読んで解釈することが中心である。過去の書簡や書物、記録を読み、「この作者はなぜこう記したのか」を、資料に基づいて考察する。同一の文章でも、読む人物や時代によって解釈が分かれることがあり、いずれが正しいかを一つに確定できないこともある。日本の高校の文系課程では、国語、社会、英語の授業が多くなり、大学では文学部や法学部などに進学する者が多い。

たとえば、国語の授業で、物語の主人公が最後に泣いた理由を考察する。「悔しかったから」と読む子どももいれば、「安堵したから」と読む子どももいる。教師は、文章のどの部分からそう考えたのかを問い、それぞれの根拠を聞く。答えは一つに確定せず、根拠の確かさによって読みの深さが定まる。

同じことを理系で見てみる。理系が対象とするのは、自然と数である。物体の運動、生物の身体、天体の運行、数や図形の法則など、人間の存在と無関係に成立するものを研究する。物理学は物体がいかに運動するかを研究し、生物学は生物がいかに生きているかを研究する。次に、方法は、実験や観察、計算によって検証することが中心である。考えたことが正しいか否かを、実際に実行して検証する。同一の条件で実験すれば、だれが実行しても同一の結果になることが要求される。日本の高校の理系課程では、数学と理科の授業が多くなり、大学では理学部や工学部、医学部などに進学する者が多い。

理科の授業で、振り子が一往復する時間は何によって定まるかを調べる。おもりの重さを変えても、振れ幅を変えても、時間は変化しない。ひもの長さを変えようと、時間が変化する。どの班が実行しても同一の結果となり、班ごとに答えが異なれば、それは実験の手順に誤りがあったと考える。

対象と方法の組み合わせの相違が、この区分の根源にある。

課題一

この文章を百九十字以内で要約しよう。

[illegible]

課題二 比べている観点を三つ書こう。

①

②

③